## 委員会報告

2016~2017年度 No.1 委員会名 指導力育成 第 1 回 委員長名 L 野々 晴久 開催 日時 2016年 8月 5日 金曜日 13時 30分 ~ 15時 45分 キャビネット事務局会議室 開催 場所 出 席 者 村木地区ガバナー 細川第1副地区ガバナー 今井第2副地区ガバナー L野々 L 田中 委員長 L 石渡 副委員長 副委員長 L中村 副委員長 L 加藤 副委員長 L 加藤 委員 委員 L 平野 委員 委員 L 委員 L 委員 委員 L 委員 委員 委員 L L L 委員 L 委員 委員 L 委員 委員 委員 L L L 委員 委員 委員 出席オブザーバー 次 第 司会·進行 L 委員長挨拶 審 議 別紙議題による 2 日程確認•調整 次回開催確認 5 6 議 題 審議経過事項の概要 委員会日程の件 ガバナー諮問に対する答申について 3 報告事項 4 5 6 2016年 9月 金曜日 45分 ~ 2日 15時 17時 30分 次回開催日時 場所 作 成 者 L 加藤 敏彦

議  題		
	1	委員会日程の件
		委員長より年内の委員会開催スケジュールにおける説明があった。
		また、委員の方々には1年間通して出席していただけるように、さらに本委員会終了時には
		全ての方々とつながりが出来上がるような委員会活動にしていきたいと委員長より説明が
		あった。
	2	ガバナー要請事項について
		委員長より橋口GLTと話し合いの上、方向性を決めていきたい旨の報告があった。
		しかし、基本的には、ZCPセミナーの開催、年度末には会長・幹事・委員長セミナーを
		開催したいと考えているとこのこと。
		ZCPセミナーについては、田中、石渡副委員長にたたき台の作成が依頼された。
		加藤委員より
		昨年の活動実績はどうなのかという質問があった。
		委員長より、昨年は問題を抱えているクラブやメンバーの少ないクラブを訪問して悩みを
		聞くことが主な活動であり、ZCPセミナーなどの開催は行わなかった。
		国際協会が提供する育成プログラムについて
		委員長より、国際協会では多くのセミナーや向上プログラムを紹介している。
		その数は、多すぎて全てを実施することは物理的には不可能である。
		委員会を通じて、逐次プログラムを紹介していきながら、当委員会にあったものであれば
		実施していきたい。
		ZCPセミナーについて
		委員長より
		ZCPアンケートを実施したい。
		その元になる資料として、村木ガバナーが従前に作成したZCPガイドラインについて
		実際のZCPはどう考えているのか?アンケートを取って見たい。
		田中副委員長より
		当委員会の役目は、クラブの現状、解決方法について具体例を挙げて下支えすることが
		重要なのではないか?
		石渡副委員長より
		アンケートより、1年間総括した形でガバナー提案としたほうがいいのではないだろうか?
		委員長より
		本年度は、31の委員会がありいくつかの委員会では内容が重複しているケースがある。
		セミナー開催にしても、多くの委員会で重なるケースや連日セミナー開催という状況が発生

= <del>*</del> 85	No.3
議題	審議経過事項の概要 
	することが懸念される。そこで、セミナーの開催状況を一括で見られるようにしたい。
	中村副委員長より
	若手、青少年関連委員会だけでも4委員会が存在している。委員会の相互連携が必要では
	ないか。
	また、昨年度の若手セミナーの内容についての報告があった。
	最後に委員長から
	ZCPセミナー、会長幹事セミナー実施の方向で本年は活動していきたい。
	また、本年度はセミナー実施はガバナー負担となり無料化が想定されている。
	受講者には受講済証の発行が行われる予定であり、受講済証を多く取得、携帯するための
	ストラップの配布も行われており、ガバナーとしてはアクティビティに対するメンバー参加および
	意識の向上に主眼が置かれている。
	当委員会は、そのまとめ役であると思われる。
	報告事項
	10/29 100周年記念アクティビティとして日比谷界隈のパレードが予定されている。
	費用についてクラブ負担以外に委員会負担の要請が来ているので、その際には委員の
	方々にお願いすることもあるかもしれない。
	また、開催時には日比谷公園でブースを開設するが、当委員会では開設しないつもりである
	閉会
	中村副委員長